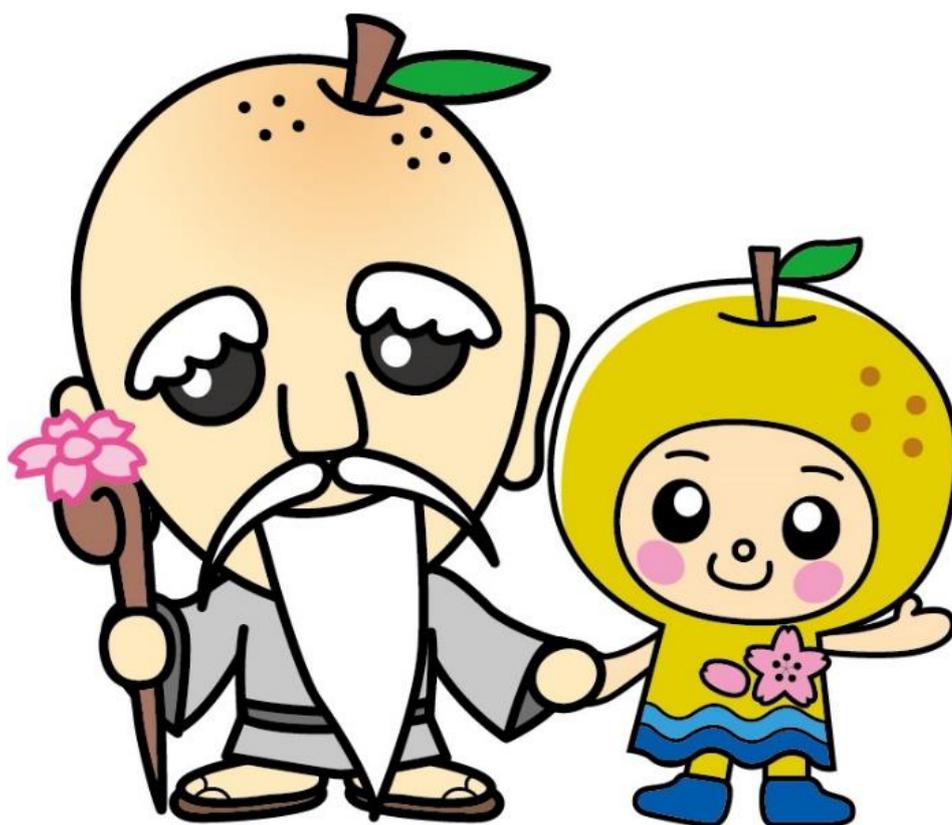


第 2 期

神川町総合戦略検証シート



(神じい)

(なっちゃん)

神 川 町

※ R 6 年度の実績値は令和 6 年12月時点で把握した数値に基づいて記載しています。

も く じ

第2期総合戦略 重要業績指標（KPI）進捗状況一覧		
基本目標	主管課	頁
基本目標 1 担い手の育成と安定した雇用		
①農業の担い手の育成や経営規模拡大の推進 新規就農青年育成奨励金申請者数 認定農業者数	経済観光課 経済観光課	P 5 P 5
②企業誘致・事業規模拡大の推進による雇用の創出 工場誘致奨励事業申請事業所数 移住就業等支援金申請者数	経済観光課 総合政策課	P 6 P 6
③町内商工業者の活性化 中小企業融資斡旋制度利用件数 住宅改修資金申請者数 先端設備等導入計画申請者数	経済観光課 経済観光課 経済観光課	P 7 P 7 P 8
基本目標 2 新しい人の流れをつくる		
①観光資源や地域資源を活用した観光客の誘致 城峯公園来園者数 観光振興事業申請団体数	地域振興課 経済観光課	P 9 P 9
②地域における道路交通網の連携強化 I Cから木材搬出経路のアクセス改善 I Cから観光地までのアクセス改善	建設課 建設課	P 1 0 P 1 0
③移住・定住の促進 移住関連イベントへの参加・情報発信	総合政策課	P 1 1
基本目標 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる		
①結婚へ向けた出会いの場提供 S A I T A M A 出会いサポートセンター会員登録数	町民福祉課	P 1 2
②妊娠から出産への支援 妊産婦・新生児・乳幼児支援制度利用者数	保健センター	P 1 2
③子育てしやすい環境の整備 保育所待機園児数 育児教室参加者満足度	町民福祉課 保健センター	P 1 3 P 1 3
基本目標 4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する		
①安心・安全なまちづくり 高齢者外出支援タクシー利用登録者数 介護予防事業参加者数 高齢者総合相談件数 成年後見制度利用者数 交通事故発生件数 刑法犯認知総数	町民福祉課 地域包括支援センター 地域包括支援センター 地域包括支援センター 防災環境課 防災環境課	P 1 4 P 1 4 P 1 5 P 1 5 P 1 5 P 1 6
②町民のまちづくりへの参加と協働 自主防災組織数 認知症サポーター養成講座	防災環境課 地域包括支援センター	P 1 6 P 1 6
③広域的な連携による行政運営の推進 K P I なし	-	P 1 7

第2期総合戦略 重要業績指標（KPI）進捗状況一覧

基本目標1 担い手の育成と安定した雇用										
数値目標	3社の企業誘致と農業従事者の維持									
基本的な方針	重要業績指標（KPI）	現状値	目標値	実績値 令和2年度	実績値 令和3年度	実績値 令和4年度	実績値 令和5年度	実績値 令和6年度	達成度(%) (実績値÷目標値 [※])	担当課所
①農業の担い手の育成や経営規模拡大の推進	新規就農青年育成奨励金申請者数	5人 (前期間実績)	5人 (期間内目標)	1人	2人	2人	0人	0人	100%	経済観光課
	認定農業者数	73人 (H30年度末数)	78人 (R6年度末数)	78人	79人	78人	80人	82人	105%	経済観光課
②企業誘致・事業規模拡大の推進による雇用の創出	工場誘致奨励事業申請事業所数	2社 (前期間実績)	3社 (期間内目標)	0社	0社	0社	0社	0社	0%	経済観光課
	移住就業等支援金申請者数	0件 (前期間実績)	5件 (期間内目標)	0件	0件	1件	2件	0件	60%	総合政策課
③町内商工業者の活性化	中小企業融資制度利用件数	4件 (H30年度末数)	5件 (R6年度末数)	1件	1件	6件	3件	1件	20%	経済観光課
	住宅改修資金申請書	45件 (前期間実績)	50件 (期間内目標)	20件	14件	16件	23件	13件	172%	経済観光課
	先端設備等導入計画申請者数	1件 (前期間実績)	5件 (期間内目標)	2件	2件	1件	1件	0件	120%	経済観光課
基本目標2 新しい人の流れをつくる										
数値目標	入込観光客数720,000人/年（現状H31年 709,384人/年）									
基本的な方針	重要業績指標（KPI）	現状値	目標値	実績値 令和2年度	実績値 令和3年度	実績値 令和4年度	実績値 令和5年度	実績値 令和6年度	達成度(%) (実績値÷目標値 [※])	担当課所
①観光資源や地域資源を活用した観光客の誘致	城峯公園入園者数	33,046人 (H31年末数)	40,000人 (R6年末数)	18,433人	9962人	9195人	8791人	10,655人	27%	地域振興課
	観光振興事業申請団体数	1団体 (H31年度末数)	3団体 (R6年度末数)	0団体	0団体	0団体	0団体	0団体	0%	経済観光課
②地域における道路交通網の連携強化	I Cから木材搬出経路のアクセス改善	94分 (H30年度末数)	上里スマートI Cから伐採箇所の所要時間20分削減	85分	85分	84分	84分	84分	50%	建設課
	I Cから観光地までのアクセス改善	47分 (H30年度末数)	上里スマートI Cから城峯公園の所要時間5分削減	45分	45分	44分	44分	44分	60%	建設課
③移住・定住の促進	移住関連イベントへの参加・情報発信	4回 (H30年度末数)	8回 (R6年度末数)	0回	1回	2回	2回	2回	25%	総合政策課
基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる										
数値目標	年間出生数50人（現状H30年度 55人）									
基本的な方針	重要業績指標（KPI）	現状値	目標値	実績値 令和2年度	実績値 令和3年度	実績値 令和4年度	実績値 令和5年度	実績値 令和6年度	達成度(%) (実績値÷目標値 [※])	担当課所
①結婚へ向けた出会いの場の提供	SAITAMA出会いサポートセンター会員登録数	6人 (H30年度末数)	30人 (R6年度末数)	25人	30人	44人	50人	53人	177%	町民福祉課
	妊娠から出産への支援	妊娠婦・新生児・乳幼児支援制度利用者数	575人(延べ) (H30年度末数)	552人(延べ) (R6年度末数)	688人	640人	802人	524人	347人	63%
③子育てしやすい環境の整備	保育所持機園児数	0人 (H30年度末数)	0人 (R6年度末数)	0人	0人	0人	0人	0人	100%	町民福祉課
	育児教室参加者満足度	90% (H31年度末数)	90%以上 (R6年度末数)	100%	100%	100%	100%	75%	83%	保健センター

第2期総合戦略 重要業績指標（KPI）進捗状況一覧

基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する										
数値目標 町民アンケートによる「住みよさ」の満足度・・・70%（現状H28年度まちづくりアンケート結果52.3%）										
基本的な方針	重要業績指標（KPI）	現状値	目標値	実績値 令和2年度	実績値 令和3年度	実績値 令和4年度	実績値 令和5年度	実績値 令和6年度	達成度(%) (実績値÷目標値 ^{*1})	担当課所
①安心・安全なまちづくり	高齢者外出支援タクシー利用登録者数	478人 (H30年度未数)	600人 (R6年度未数)	507人	533人	543人	531人	527人	88%	町長福祉課
			進捗状況	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調		
	介護予防事業参加者数	317人 (H30年度未数)	350人 (R6年度未数)	217人	248人	233人	263人	305人	87%	地域包括支援センター
			進捗状況	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ		
	高齢者総合相談件数	770件 (H30年度未数)	1,000件 (R6年度未数)	649件	487件	855件	746件	791件	79%	地域包括支援センター
			進捗状況	概ね順調	遅れ	概ね順調	概ね順調	概ね順調		
	成年後見制度利用者数（実利用者数）	10件 (H30年度未数)	20件 (R6年度未数)	14件	19件	19件	16件	未確定件	#VALUE!	地域包括支援センター
		進捗状況	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調			
②町民のまちづくりへの参加と協働	交通事故発生件数	240件 (H30年度未数)	180件 (R6年度未数)	189件	190件	196件	237件	202件	89%	防災環境課
			進捗状況	概ね順調	概ね順調	遅れ	遅れ	遅れ		
	刑法犯認知件数	92件 (H30年度未数)	70件 (R6年度未数)	58件	56件	64件	71件	65件	108%	防災環境課
		進捗状況	達成	達成	達成	遅れ	達成			
③広域的な連携による行政運営の推進	自主防災組織数	8団体 (H30年度未数)	24団体 (R6年度未数)	8団体	9団体	10団体	11団体	13団体	54%	防災環境課
			進捗状況	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ		
	認知症サポーター養成講座	6回 (H30年度未数)	7回 (R6年度未数)	5回	5回	3回	5回	4回	57%	地域包括支援センター
			進捗状況	概ね順調	概ね順調	遅れ	概ね順調	遅れ		
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	総合政策課

*1...減少または比率を下げることを目標値としている場合は、目標値÷実績値で達成度を算出

基本目標1 ～担い手の育成と安定した雇用～

数値目標

3社の企業誘致と農業従事者の維持

基本的な方針

(1) 農業の担い手の育成や経営規模拡大の推進

K P I	項目	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度
新規就農青年育成奨励金申請者数	現状値	5人（前期間実績）				
	目標値	5人（期間内目標）				
	実績値(人)	1	2	2	0	0
	事業費(千円)	100	200	200	0	300
	達成度	概ね順調	概ね順調	達成	達成	達成
	達成状況の分析	町内農家や本庄農林振興センター、農協などの関係機関への聞き取り等によって、可能な限り就農希望者の把握に努めており、補助対象となり得る青年農業者に対し、新規就農に関する情報収集や奨励金制度の周知を図った結果、目標値の達成に至っている。令和5年度の実績は0人となったが、令和6年度は申請予定あり。				
	今後の取り組み	今後も支援制度を継続して、新規就農者の就農意欲や経営安定の向上に取り組む。また、奨励金制度の周知を続けるとともに、県や農協と更に連携して、新規就農者情報の収集や共有をしていく。				

K P I	項目	R 2年度	R 3年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度
認定農業者数	現状値	73人（H30年度末数）				
	目標値	78人（R6年度末数）				
	実績値(人)	78	79	78	80	82
	事業費(千円)	2,500	2,000	2,000	729	2,500
	達成度	達成	達成	達成	達成	達成
	達成状況の分析	高齢化により規模縮小や廃業を選択する農家は年々増加しており、それに伴い認定農業者の更新を行わない方が増えている現状がある。 しかし、農家向けの各種補助事業を利用する条件として、認定農業者であることが求められる場面が増えてきており、新たに認定農業者になることを希望する農家が一定数存在していることから、認定農業者数については昨年とほぼ同水準となっているものと思われる。				
	今後の取り組み	認定農業者が農業機械等を購入した場合に利用できる補助支援、また、補助内容の見直し等を行うことにより農業経営の安定化や生産規模の拡大を支援していく。				

(2) 企業誘致・事業規模拡大の推進による雇用の創出

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
工場誘致奨励事業申請事業所数	現状値	2社（前期間実績）				
	目標値	3社（期間内目標）				
	実績値(社)	(※1) 0	(※1) 0	(※1) 0	0	0
	事業費(千円)	45,000	32,291	4,928	1	1
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の分析	<p>町内に工場等事業所を新設（3,000㎡以上）又は増設（1,500㎡以上）し、かつ、町内居住者を新規に1人以上雇用した企業を対象に、奨励金を交付する制度。令和2～3年度は、平成30年度に対象企業となった2社に対して施設奨励金を交付、令和4年度は1社に交付。令和5・6年度に町内企業の増設等があったが奨励金の交付対象とはならなかった。また、令和6年度中に工場が1件新設予定（奨励金交付対象の可能性あり）。</p> <p>※1 奨励金を交付したが、平成30年度に対象となった企業への交付のため、令和2～4年度の実績値には計上していない。</p>				
	今後の取り組み	新規企業の立地と雇用機会拡大のため、埼玉県企業立地課などの関係機関と連携し、工場等事業所を新設・増設予定のある企業に対して制度の周知を行う。				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
移住就業等支援金申請者数	現状値	0件（前期間実績）				
	目標値	5件（期間内目標）				
	実績値(件)	0	0	1	2	0
	事業費(千円)	0	0	600	1600	3,800
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	概ね順調	遅れ
	達成状況の分析	<p>申請には、移住要件と就業要件の両要件を備える必要があり、申請要件を備えた転入者がいない状況ではあるものの、令和3年度からはテレワークでの勤務継続等、申請要件の緩和を行っており、令和4年度中1件、令和5年度に世帯1件、単身1件の支援金を交付するに至っている。令和6年度は支援金活用の相談はあったものの、活用には至っていない状況となっている。</p>				
	今後の取り組み	本事業は、国、県による交付金を受け実施する事業で、移住に際しての貴重な支援制度であり、国・県、と連携を図り制度の周知に努めていきたい。				

(3) 町内商工業者の活性化

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
中小企業融資幹旋制度利用件数	現状値	4 件 (H 3 0 年度末数)				
	目標値	5 件 (R 6 年度末数)				
	実績値(件)	1	1	6	3	1
	事業費(千円)	240	360	360	300	300
	達成度	遅れ	遅れ	達成	概ね順調	遅れ
	達成状況の分析	<p>中小企業者が町特別小口融資又は県制度融資を借り入れた場合に、埼玉県信用保証協会に支払う信用保証料の一部を、同一年度内1回限り補助する。</p> <p>令和5年度は、3件の信用保証料補助金を交付し、中小企業者の経営安定の支援に繋がっている。令和6年度は、12月末現在1件の交付に留まっている。</p>				
	今後の取り組み	<p>引き続き、広報かみかわや町ホームページを活用し、事業者や金融機関に制度を周知するとともに、県制度融資の受付機関となっている商工会と連携し中小企業者の経営安定支援を図って行く。</p>				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
住宅改修資金申請者数	現状値	4 5 件 (前期間実績)				
	目標値	5 0 件 (期間内目標)				
	実績値(件)	19	14	16	23	13
	事業費(千円)	1,356	1,069	1,411	1,837	3,000
	達成度	概ね順調	概ね順調	達成	達成	達成
	達成状況の分析	<p>町内業者が施工する住宅改修工事に対して、税抜工事費の1/10を10万円を限度に補助する。</p> <p>令和5年度は、23件の補助金を交付し目標を達成、地域経済の活性化及び町民の居住環境の向上につながっている。令和6年度は12月現在で13件交付している。</p>				
	今後の取り組み	<p>引き続き広報紙及び町ホームページによる周知を図り、本補助制度を活用した住宅リフォームの実施につなげていく。また、利用者にとってより利用しやすい制度となるよう検討を続けていく。</p>				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
先端設備等導入計画申請者数	現状値	1 件（前期間実績）				
	目標値	5 件（期間内目標）				
	実績値(件)	2	2	1	1	0
	事業費(千円)	—	—	—	—	—
	達成度	概ね順調	概ね順調	達成	達成	達成
	達成状況の分析	<p>事業者が、設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための計画「先端設備等導入計画」を作成し、国の指針及び町が策定した計画に適合する場合、認定をする。認定を受けた事業者は、税制支援*などの支援措置を活用することができる。（*税制支援…固定資産税の特例（3年間1/2、賃上げ方針を表明した場合は最長5年間1/3）を受けることができる）</p> <p>令和5年度税制改正により、固定資産税特例が「3年間免除」から「最長5年間の軽減」に変更となり申請件数が減少。令和6年度は12月末現在の新規認定申請は0件となっている。</p> <p>目標については令和4年度に達成し、事業所の積極的な設備投資、労働生産性の</p>				
	今後の取り組み	<p>令和7年度税制改正により、固定資産税特例の見直しを行った上で適用期間が令和7年度から令和8年度までの2年間延長される見込みとなったため、引き続き、制度の周知に努め、計画の申請を促し、事業所の積極的な設備投資、労働生産性向上を図っていく。</p>				

基本目標2 ～新しい人の流れをつくる～

数値目標

入込観光客数 720,000人/年（現状H31年 709,384人/年）

基本的な方針

(1) 観光資源や地域資源を活用した観光客の誘致

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
城 峯 公 園 来 園 者 数	現状値	33,046人（H31年末数）				
	目標値	40,000人（R6年末数）				
	実績値(人)	18,433	9,962	9,195	8,791	10,655
	事業費(千円)	10,691	12,504	10,006	9,574	13,381
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の 分析	例年実施している冬桜のライトアップや、冬桜まつりのステージイベントでの芸能人の招致、冬桜まつりの後にハロウィンナイトを開催するなど新しい試みを実施した。来園者数は増加したが目標達成には至らなかった。				
	今後の 取り組み	城峯公園での冬桜まつりやライトアップや、他団体と連携したイベントを創意工夫して開催し、来園者数の増加に努めていく。				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
観 光 振 興 事 業 申 請 団 体 数	現状値	1団体（H31年度末数）				
	目標値	3団体（R6年度末数）				
	実績値(団体)	0	0	0	0	0
	事業費(千円)	1,000	600	800	800	800
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の 分析	新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し2年目となり、イベントの開催制限等はなくなったが、本制度の要件に合う活用事例がなく、活用には至らなかった。				
	今後の 取り組み	利用者が活用しやすいようHPや広報、その他の機会を捉え制度の周知を行っていく。				

(2) 地域における道路交通網の連携強化

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
I C から 木 材 搬 出 経 路 の ア ク セ ス 改 善	現状値	94分 (H30年度末数)				
	目標値	上里スマートICから伐採箇所の所要時間20分削減				
	実績値(分)	85	85	84	84	84
	事業費(千円)	129,171	166,060	136,732	140,641	117,100
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の 分析	<p>所要時間短縮に向け、既存の道路環境及び利便性の向上を図る改良工事を計画的に施工しているが、道路全体の改良工事が完了していないため所要時間短縮には至っていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林道王城線工事…延長481m R6.12完成予定 ・町道5180号線(その9工区)工事…延長135m R7.3完成予定 ・町道5180号線(その10工区)工事…延長151m R7.2完成予定 ・町道1-16号線…延長200m R7.2完成予定 				
今後の 取り組み	引き続き事業中路線の早期完成に努めて行く。また、未着手路線に計画的に着手していくことにより、整備を実施して行く。					

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
I C から 観 光 地 ま で の ア ク セ ス 改 善	現状値	47分 (H30年度末数)				
	目標値	上里スマートICから城峯公園の所要時間5分削減				
	実績値(分)	45	45	44	44	44
	事業費(千円)	70,893	98,500	47,001	86,351	84,000
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の 分析	<p>所要時間短縮に向け、道路環境及び利便性の向上を図る改良工事を計画的に施工しているが、道路の劣化状況等から優先順位により工事を実施しており、所要時間短縮には至っていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道5180号線(その9工区)工事…延長135m R7.3完成予定 ・町道5180号線(その10工区)工事…延長151m R7.2完成予定 				
今後の 取り組み	引き続き事業中路線の早期完成に努めて行く。また、未着手路線に計画的に着手していくことにより、整備を実施して行く。					

(3) 移住・定住の促進

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
移住関連イベントへの参加・情報発信	現状値	4回（H30年度末数）				
	目標値	8回（R6年度末数）				
	実績値(回)	0	1	2	2	2
	事業費(千円)	—	—	—	—	—
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の分析	町ホームページや埼玉北部7市町（熊谷市、深谷市、寄居町及び児玉郡市）で運営するホームページ等での情報発信や、全国移住マッチングイベント「ふるさと回帰フェア」に参加した。また埼玉県移住支援ホームページ「住むなら、埼玉。」で情報発信を行った。				
	今後の取り組み	オンラインの活用が定着していることなどを踏まえ、オンラインでの手軽なイベントへの参加や、会場開催のものと組み合わせた取り組みに参加していく。				

基本目標3 ～若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる～

数値目標

年間出生数 50人 (現状H30年度 55人)

基本的な方針

(1) 結婚へ向けた出会いの場の提供

KPI	項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
ト セ ン タ ー M A 会 員 登 録 数	現状値	6人 (H30年度末数)				
	目標値	30人 (R6年度末数)				
	実績値(人)	25	30	44	50	53
	事業費(千円)	35	35	35	35	35
	達成度	概ね順調	達成	達成	達成	達成
	達成状況の分析	広報やホームページへの掲載等の実施により、平成30年10月に設立された当初から3年目で目標値の30人を達成しており、今年度も順調に推移している。				
	今後の取り組み	広報やホームページへの掲載、パンフレットの配布、婚活イベントの協力・役場での出張登録会などを実施するなど、支援に取り組み、今後もさらに登録者数増に努めていく。				

(2) 妊娠から出産への支援

KPI	項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
妊 産 婦 ・ 新 生 児 ・ 乳 幼 児 支 援 制	現状値	575人 (延べ) (H30年度末数)				
	目標値	552人 (延べ) (R6年度末数)				
	実績値(人)	688	640	802	524	347
	事業費(千円)	4,689	4,689	3,860	3,886	4,592
	達成度	達成	達成	達成	概ね順調	概ね順調
	達成状況の分析	妊娠中の悩みや不安が相談できるよう子育て相談窓口の周知及び保健師との関係を構築し、安心した出産を迎えられるように精神的、経済的サポートを行った。また、出産後も早期に訪問を実施し、虐待予防に努めた。				
	今後の取り組み	引き続き、訪問相談支援の充実を図り、かみかわ版ネウボラとして切れ目のないきめ細やかな支援を行う。妊娠期から相談支援を重ね、支援制度の利用者数の増加につながる環境の構築に努める。				

(3) 子育てしやすい環境の整備

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
保 育 所 待 機 園 児 数	現状値	0 人 (H 3 0 年度末数)				
	目標値	0 人 (R 6 年度末数)				
	実績値(人)	0	0	0	0	0
	事業費(千円)	172,704	182,202	183,448	145,371	161,873
	達成度	達成	達成	達成	達成	達成
	達成状況の 分析	一時保育事業の実施、管外の保育所、認定こども園等での保育を実施することより順調に推移している。				
	今後の 取り組み	保育の受け皿の確保（認定こども園整備事業R4年度開所予定）、管外保育所等との連携を行っていく。				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
育 児 教 室 参 加 者 満 足 度	現状値	9 0 % (H 3 1 年度末数)				
	目標値	9 0 % 以上 (R 6 年度末数)				
	実績値(%)	100	100	100	100	75
	事業費(千円)	80	80	80	80	80
	達成度	達成	達成	達成	達成	概ね順調
	達成状況の 分析	地域の親子が会える機会の減少により子育て家庭が孤立化することがないよう、集合形式での事業の実施や、子育て支援センターと情報連携や事業を共同で行うなどし、同じ月齢の親子が集える事業を実施し、仲間作りを行い、育児不安の軽減を図った。				
	今後の 取り組み	子育て世帯に対して、妊娠中から、出産後はこどもの月齢に合わせて継続した事業を展開している。事業に参加した方は満足できているので、今後は不参加者へ、教室の内容や必要性を伝え、参加を促していく。				

基本目標4 ～時代に合った地域をつくり、 安心な暮らしを守るとともに、 地域と地域を連携する～

数値目標

住民アンケートによる「住みよさ」の満足度 70%

(現状 H28年度まちづくりアンケート結果 52.3%)

基本的な方針

(1) 安心・安全なまちづくり

KPI	項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
高齢者 外出 支援 タクシ ー 利用 登録 者 数	現状値	478人 (H30年度末数)				
	目標値	600人 (R6年度末数)				
	実績値(人)	507	533	543	531	527
	事業費(千円)	9,973	10,080	9540	10,080	10,260
	達成度	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調
	達成状況の 分析	本制度は高齢者や障がいのある方などの貴重な移動手段の支援制度となっている。引き続き、広報への掲載や運転免許証返納後に利用できるサービスとして埼玉県等への情報提供することにより登録者数は今後も増加が見込まれる。				
	今後の 取り組み	広報やホームページ等周知し、さらに登録を呼びかける。利用者にとってより利用しやすい制度となるよう今後も検討していく。				

KPI	項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
介護 予防 事業 参加 者 数	現状値	317人 (H30年度末数)				
	目標値	350人 (R6年度末数)				
	実績値(人)	217	248	233	263	305
	事業費(千円)	4,201	4790	5,222	4,681	5,502
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の 分析	保健センターや国保担当と連携して参加勧奨を行った結果、参加者数が少しずつ増加し、会場によっては、会場のキャパシティにより受け入れが困難な教室も出てきた。				
	今後の 取り組み	会場によっては、新規参加者の受け入れが可能となるよう、会場や送迎、開催回数の検討を行い介護予防につなげていきたい。				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
高 齡 者 綜 合 相 談 件 数	現状値	770件（H30年度末数）				
	目標値	1000件（R6年度末数）				
	実績値(件)	649	487	855	746	791
	事業費(千円)	1,825	1791	3,197	3,234	3,847
	達成度	概ね順調	遅れ	概ね順調	概ね順調	概ね順調
	達成状況の 分析	相談内容は認知症に関すること、介護に関すること、介護申請に関することが主で、その他、日常生活に関すること等も多く寄せられる。生活支援コーディネーターを配置することで、高齢者と地域包括支援センターの橋渡しとなり、連携した対応が行えた。				
	今後の 取り組み	職員の資質向上及び関係機関との連携により相談機能の強化を図る。				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
成 年 後 見 制 度 利 用 者 数 （ 実 利 用 者 数 ）	現状値	10件（H30年度末数）				
	目標値	20件（R6年度末数）				
	実績値(件)	14	19	19	16	16
	事業費(千円)	566	2,867	3,423	874	3,639
	達成度	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調
	達成状況の 分析	第9期介護保険事業計画の策定に伴うアンケートから、成年後見制度について「他人に任せるのが不安」「内容や利用方法が分かりにくい」「手続きが複雑そう」という意見があったことから、制度に対する正しい知識を普及するため広報等で啓発を実施した。				
	今後の 取り組み	広報等を利用した周知啓発の継続、成年後見相談ダイヤル事業の積極的な活用により、制度利用に繋げていきたい。				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
交 通 事 故 発 生 件 数	現状値	240件（H30年末数）				
	目標値	180件（R6年末数）				
	実績値(件)	189	190	196	236	202
	事業費(千円)	1,914	1,516	2,200	1,923	3,413
	達成度	概ね順調	概ね順調	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の 分析	新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響も落ち着き、昨年と比べて交通事故発生件数は減少した。各季ごとの交通安全運動期間中における街頭キャンペーン、交通指導員や交通安全母の会による立哨指導、交通安全協会によるのぼり旗の設置など、引き続き交通安全マナー向上に向けた周知活動を行った。				
	今後の 取り組み	児玉警察署はじめ、交通安全関係団体と協力し交通事故防止に繋がる施策を検討し実施していく。				

※ R6年度実績値は、12月15日現在の数値

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
刑 法 犯 認 知 総 数	現状値	9 2 件 (H 3 0 年末数)				
	目標値	7 0 件 (R 6 年末数)				
	実績値(件)	58	48	48	82	65
	事業費(千円)	4,046	4,624	5,506	4,567	6,375
	達成度	達成	達成	達成	遅れ	達成
	達成状況の 分析	自動車盗及びオートバイの盗難は減少傾向にあるものの、車上狙い等が微増した。昨年同時期に比べると、全体の刑法犯認知件数は減少しているが、住宅を対象とした侵入窃盗が増加しているため動向を注視する必要がある。				
	今後の 取り組み	児玉警察署と連携するとともに、引き続き自転車への鍵かけの徹底や盗難防止を呼び掛けるなど事件を未然に防ぐことが出来るよう、犯罪が起りにくい地域づくりに取り組んでいく。				

※ R 6 年度実績値は、10月末現在の数値

(2) 町民のまちづくりへの参加と協働

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
自 主 防 災 組 織 数	現状値	8 団体 (H 3 0 年度末数)				
	目標値	2 4 団体 (R 6 年度末数)				
	実績値(団体)	8	9	10	11	13
	事業費(千円)	370	370	674	686	636
	達成度	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ	遅れ
	達成状況の 分析	区長会や出前講座で自主防災組織の必要性について説明することで、関心や必要性を理解していただき、複数の団体から相談があった。その結果、本年度は、2 団体自主棒材組織が設立し増加した。また、さらなる設立の増加を目指し、広報に特集記事を掲載するなど啓発に努めた。				
	今後の 取り組み	引き続き、区長会や出前講座等で自主防災組織の必要性の説明し、理解を求めるとともに、設立に向けて個々の団体における課題等の解消を支援し団体数を増やし、地域の防災力の強化に繋げて行きたい。				

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
認 知 症 サ ポ ー タ ー 養 成 講 座	現状値	6 回 (H 3 0 年度末数)				
	目標値	7 回 (R 6 年度末数)				
	実績値(回)	5	5	3	5	4
	事業費(千円)	51	109	83	64	51
	達成度	概ね順調	概ね順調	遅れ	概ね順調	概ね順調
	達成状況の 分析	町内の小中学校で認知症サポーターキッズ養成講座を実施し、認知症についての正しい理解を周知した。				
	今後の 取り組み	引き続き、認知症サポーター養成講座を実施し、さらにステップアップさせたチームオレンジを設置し、認知症高齢者とその家族を地域で支える体制を構築する。				

(3) 広域的な連携による行政運営の推進

K P I	項 目	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
-	現状値	-				
	目標値	-				
	実績値(-)	-	-	-	-	-
	事業費(千円)	-	-	-	-	-
	達成度	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調
	達成状況の 分析	埼玉北部7市町（熊谷市、深谷市、寄居町及び児玉郡市）で人口減少等の地域的課題解決に向け部会を組織し各種事業を実施している。また、深谷市と児玉郡市での公共施設相互利用による住民の利便性の向上と交流の促進を図っている。				
	今後の 取り組み	引き続き、業務連携や公共施設の相互利用等、住民の利便性向上のため各市町との連携を図っていく。				